

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
①	1 6 点	(1)		技能表現			・②	4
②				思考判断	○気温、降水量、季節（月）の特徴を記述しているが、関連付けた記述がされていない。 ・降水量が多いから。 ・気温が低いから。	3	○気温、降水量の特徴と季節（月）を関連付けて記述している。 ・グラフ②の方が、冬の気温が①より低く、降水量が多いから。	6
③		(2)		思考判断	○台風の影響からくらしを守るという視点からの記述がない。 ・がんじょうにするため ・ふきとばされないから	4	○台風の強い風等からくらしを守ることを理由としてあげている。 ・台風の強い風などから家を守るため。	6
④	2 3 点	(1)		知識理解			・弥生（やよい）	2
⑤			(2)		思考判断	○稲作（水田）で使用されていたことを記述している。 ・米づくりに使うもの	2	○稲作（水田）で穂（稲）を刈るために使われていたことを記述している。 ・いねのほをかるもの
⑥		(3)		技能表現	○施設のことのみにについて記述している。 ・見張るための建物が建てられた時代。 ・ほりやさくをつくった時代。	4	○監視や防御のための施設から、戦があったことを記述している。 ・むらとむらとの間で争いが起こるようになった時代。 ※食料（米）や種もみ、土地（田）や水（水路）など、具体的な事柄を書いてもよい。	7
					【授業改善の視点】弥生時代の特色とそれに関連した当時の人々の生活の様子について、資料から気づいたことをもとにして、当時の社会の様子や特色を考え、お互いに意見を発表する言語活動を積極的に取り入れる。			
⑦	3 2 1 点	(1)		技能表現	○貴族の屋敷や武士の館の特徴についてどちらか一方だけ述べている。 ○両方述べているが、比較しているとはいえない。 ・貴族の屋敷はいくつもの建物がある。 ・武士の館はへいやほりで囲まれている。	4	○貴族の屋敷と武士の館の特徴を比べて述べている。（別々に書かれていてもよい） ○同じところや違うところを探して述べている。 ・貴族の屋敷はいくつもの建物がつながっており、川や橋もある。武士の館は、貴族の屋敷と比べて建物の数は少ないが、庭のようなところが広くとってある。	7
⑧			(2)		知識理解			・仮名（かな）
⑨				知識理解			・大和（やまと）	2
⑩		(3)		思考判断	○戦いに備えるなどの記述がない。 ・武芸の上達のため。	4	○武芸の訓練に関連した理由（戦いの準備）を記述している。 ・いつでも戦いに出られるようにするため。	6
⑪		(4)		関心意欲態度	○貴族や武士のくらしについて調べたいことは記述しているが具体的ではない。	2	○貴族や武士のくらしについて比べたいことを具体的に記述している。 ・一日の過ごし方の違いについて比べてみたい。	4

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
⑫	4 21点	(1)		知識理解	○大名の反抗を防ぐことについて、記述が具体的でない。 ・お金をたくさん使わせるため。	2	○大名の反抗を防ぐことについて、具体的に記述している。 ・毎年の参勤交代でお金をたくさん使わせたり、大名同士での勝手な結婚を禁止したりするなど、厳しく大名を取り締まることで、幕府に抵抗する力をなくすため。	4
⑬		(2)		技能表現	○親藩大名、外様大名の両方の大名について記述しているが、具体的でない。 ・(親藩・譜代) かたまっている(外様) 九州に多い	4	○親藩大名、譜代大名と外様大名の両方について記述している。 ・(親藩・譜代) 江戸に近いところ(外様) 江戸から遠くはなれたところ ・(親藩・譜代) 東日本の方に多い(外様) 西日本の方に多い	7
⑭		(3)		知識理解	○キリスト教のことについて記述しているが、なぜ禁止したのかまでは触れていない。 ・キリスト教を広めないから。	2	○幕府がキリスト教を広めない両国に限って貿易をしていることを記述している。 ・キリスト教の教えによって幕府の言うことに従わなくなることをおそれ、キリスト教を広めることのない中国とオランダだけに貿易を許した。	4
⑮		(4)		関心意欲態度	○それぞれの史実や史跡に関連して、調べたいことを具体的に1つ書いている。	4	○それぞれの史実や史跡に関連した調べたいことを、具体的に2つ書いている。 【解説1に関して】 ・参勤交代では、熊本城からどんな道順で江戸に行ったのだろうか。 ・熊本城から江戸まで何日ぐらいかかったか。 【解説2に関して】 ・加藤家は、どこに移されたのか。 ・新たに来た大名はだれか。 【解説3に関して】 ・この一揆のリーダーはだれか。 ・なぜ、一揆が起こったのか。	6
			○それぞれの史実や史跡に関連しているが具体的でない。 ・参勤交代とは何だろう。 ・加藤清正とはだれか。 ・島原・天草一揆とは何だろう。		2			
⑯	5 12点	(1)		知識理解			・江戸（時代）	2
⑰		(2)		知識理解			○条約改正で活躍した人物名のどちらか一人の名前を正しく書いている。	2
⑱		(3)		思考判断	○不平等条約の内容は理解できているが、資料を正しく結びつけていない。 ・条約の中にアメリカ人が犯した罪はアメリカの法律でさばくという取り決めがあったから。（イギリス人が起こした罪であることを読み取っていない） ・日本の法律でさばけなかったから。	4	○それぞれの不平等条約の内容を理解し、その不平等条約のどの項目が関係して起こった出来事かについて記述している。 ・日本人に対してイギリス人が犯した罪でもイギリスの法律でイギリス人がさばいていいという不平等な取り決めのため、船長をはじめ船員は軽いばつを受けるだけということが起こった。	6
			【授業改善の視点】学習したことや資料を基に、明治時代の歴史的事象について考え、自分の言葉でまとめたことをお互いに伝え合うことにより、歴史的事象に関する考えを深めていく言語活動を積極的に取り入れる。					
⑲	6 17点	(1)		技能表現	○時代、人物、業績の2つを正しく線で結んでいる。	4	○時代、人物、業績についてすべて正しく線で結んでいる。 (平安時代)－紫式部－（えんえんと～） (室町時代)－雪舟－（いろいろな色～） (江戸時代)－杉田玄白－（右はじのカード） (明治時代)－福沢諭吉－（あしたから～）	7
				○時代、人物、業績の1つを正しく線で結んでいる。	2			
⑳					知識理解			○杉田玄白の業績を理解している。 ・「解体新書」（ひらがなでも正解とする。）
㉑	(2)		知識理解	○伊能忠敬に関する業績やエピソードに基づいて、1つの正しいヒントを書いている。	4			○伊能忠敬に関する業績やエピソードに基づいて、2つの正しいヒントを書いている。 ・50歳を過ぎて測量や天文について学ぶ。 ・全国を歩いて測量した。 ・正確な日本地図を作成した。